

厚生労働省委託事業 AMR臨床リファレンスセンター主催

福岡で初開催！

「AMR対策臨床セミナーin福岡」取材のご案内

昨今、薬剤耐性菌が世界的に問題となっており、わが国でも2016年に薬剤耐性(AMR)対策アクションプランが策定されました。昨年4月に厚生労働省の委託事業として設立された国立国際医療研究センター病院 AMR臨床リファレンスセンターでは、アクションプランを臨床面で実行すべく、さまざまな取り組みを行っております。(AMR情報サイト <http://amr.ncgm.go.jp/>)

今回、福岡で初開催となる「AMR対策臨床セミナーin福岡」を実施します。感染症が専門ではない医師、薬剤師、臨床検査技師などの医療従事者にAMR問題を知っていただき、日本での薬剤耐性菌の現状、抗菌薬の適正使用、薬剤耐性菌に対する感染対策など、身近なところからAMR対策に取り組みやすいようわかりやすく解説いたします。

つきましては、本セミナーを報道関係者の方々にもご参加いただけるようお席を用意いたしましたので、ご多忙とは存じますが、ご来場を賜りますようお願い申し上げます。

※AMR(Antimicrobial resistance)とは、病原体が変化して抗菌薬・抗生物質が効かなくなることです。

実施概要

名称	AMR対策臨床セミナー in 福岡
日時	2018年3月3日(土) 14:00-17:00 (開場 13:30～)
会場	天神ビル貸会議室 11階 10号会議室 〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神2-12-1 天神ビル TEL 092-721-3111
参加者	200名 (参加対象：感染症を専門としない医師 (とくに診療所の医師) その他の医療従事者 (薬剤師、臨床検査技師、看護師など))
主催	国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院 AMR臨床リファレンスセンター 〒162-8655 東京都新宿区戸山1-21-1 TEL 03-6228-0062
後援	公益社団法人 福岡県医師会、一般社団法人 福岡市医師会



AMR対策 臨床セミナー in 福岡

●講演プログラム●

「薬剤耐性(AMR)の現状」 具 芳明 (国立国際医療研究センター病院 AMR臨床リファレンスセンター) <small>ぐ よしあき</small>	14:00～15:00
「抗菌薬の適正使用」 椎木 創一 (沖縄県立中部病院 感染症内科 医長) <small>しいき そういち</small>	15:00～16:00
「感染対策」 山口 征啓 (健和会大手町病院 副院長 総合診療科、感染症内科) <small>やまぐち ゆきひろ</small>	16:00～17:00